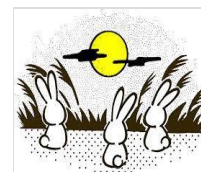




広小だより

NO.8



夏休みが終わり、子どもたちの元気な顔が学校に戻ってきました。コロナ渦の中でのお休みでしたが、子どもたちの生活を保護者や地域の皆様が、温かく見守ってくださり、大きな事故もなく、無事2学期を迎えることができました。また夏休みが始まるのと同時に猛暑となり、コロナと肩を並べて熱中症のニュースも連日報道されていました。コロナも暑さもしばらく続く中での学校生活再開です。様々な対策を取らねばならないのは事実ですが、楽しく充実した学校生活を送れるよう、職員と共に12月まで前を向いて楽しい毎日が実現できるよう努めていきます。今学期もよろしく願いいたします。

「2学期の行事について」

2学期は本来なら、たくさんの行事が予定されています。しかしながらコロナウィルス感染拡大の関係で6年生の修学旅行は8月に入って延期が決まりました。また、1年生から4年生も9月17日に遠足を予定しておりましたが、夏休み後半になってもコロナの感染状況が良い方向に向かわず、見学地では不特定多数の人たちと接触せざる負えないということもあり、やむ終えず11月以降に延期することにしました。

5年生のキャンプは施設が貸切で、表丹沢野外活動センターの職員と本校の職員のみでの接触、往復バス、泊りをやめて日帰りということで、リスクが低いと判断し行うことにします。延期にする判断が8月20日過ぎだったため、給食の食材等の注文が間に合いませんでした。申し訳ありませんが、9月17日(木)は、6年生だけでなく、全学年でお弁当を用意していただきますのでよろしく願いいたします。今後の行事や校外学習等も感染状況により、変更があるかもしれません。その時には学校だよりや学年だより等でお知らせします。

「夏休み中の広畑小学校」

1か月のお休みでしたが、その間にひまわりがぐんぐん成長し、大きな花が咲きました。一部は実を結び始めています。



4年生のへちまも校長室の前に1つ、3階に2つ実がなっています。5年生の稲は田んぼの稲と肩を並べても見劣りしないくらい立派に育ち、稲穂が青々と実り始めました。感染者数が増えるニュースを見て気持ちが下がること多い中、すくすく育つ植物に元気をもらいました。

また今年は、コロナで1学期が2か月と短かったこともあり、8月3日、4日、5日の3日間、持参した問題集やプリントを使い、学習支援を行いました。4年生から6年生の希望した児童が1日20人ほど登校し、図書室で熱心に学習する様子が見え、うかがえませんでした。また、休み時間を設けたので、外で遊んだり、図書室で過ごしたりして仲間と息抜きの時間もありました。私も参加させていただき声をかけたり、一緒に考えたりと夏休みの思い出の一コマになりました。



「自分で考え、判断し、行動できる子に」

6月の登校再開から感染症対策を行いながら、2か月学校生活を送りました。2学期も引き続き対策を行って感染予防に努めていきたいと思っています。登校時に朝の検温、カードの記入、マスクの着用をお願いいたします。残暑も厳しいので帽子着用、水筒持参など暑さ対策も重ねてお願いします。学校では手洗いの励行や三密をできるだけ避ける生活を意識していけるよう、声かけをしていきます。

子どもたちが下校した後、先生方も消毒や掃除を1学期同様行っていきます。少しずつ子どもたちにもできることを見つけ、新しい生活様式に慣れていけるようにしていくことも2学期の課題だと思っています。コロナと付き合っていくことがとても大切です。自分で考え、判断し、行動できる子になってほしいです。

「最後に」

まだまだ暑い日が続きます。夏休み中に海や河川およびプール等での水難事故が県内でも発生しています。水の事故は季節に関わらず常に危険と隣り合わせです。学校でも注意喚起していきますが、ご家庭でも事故防止に関してご配慮いただきますようお願いいたします。